

区民のページ ひがし

5月
2004年



～「普通の高校生」がつかんだ全国切符～ 全国高校バレーボール選抜大会出場～札幌東陵高校女子バレー部

3月下旬、東京・国立代々木競技場第1体育館で開かれた「春の高校バレー」全国大会。道立札幌東陵高校は、普通科の公立高校として、史上初めて出場しました。惜しくも初戦で敗れましたが「全国で1勝するという新たな目標が見つかりました」と、チームの意気はますます上がります。

チームの平均身長は、160㎝を少し超えた程度。「背がそれほど高くない普通の高校生でも、バレーボールを楽しめるんです。そして、勝てるんです」と、熱心に話すのは、監督の相澤郁夫先生。努力と工夫で、名門校と渡り合っているそうです。試合で全力を出せるようにと、普段から、選手自らが考えて行動することが徹底されており、練習中の監督の指示は最小限です。その集大成が全国大会出場を決めた南北海道予選会決勝戦の最終セットの場面でした。相手にマッチポイントを握られた絶体絶命のピンチで、選手たちは底力を発揮。ラリーポイント制のルールでは奇跡ともいえる、5点連取での大逆転勝利を収めました。

中学生の名選手を集めることができない代わりに、中学校と積極的に試合をし、興味を持った中学生に、東陵高校を受験してもらえるようにしています。また、テレビ局の企画に当選し、元オリンピック代表選手から定期的に指導を受けてもいました。

「バレーボールだけではなく、学校生活全般をしっかりやっていきたい」そんな姿勢が、部員に浸透している東陵高校女子バレー部。インターハイに向けての今後の戦いから、目が離せません。

【編集】東区役所総務企画課広聴係

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目

☎741-2400 ☎742-4762

●東区民ホームページ「ようこそひがしく」
<http://www.city.sapporo.jp/higashi/>

●東区広報番組「東区情報ひろば～タッピー通信」
さっぽろ村ラジオ (FM81.3MHz)
毎週水曜日午前10時40分～